

報道関係者各位

九電不動産株式会社
株式会社三好不動産

テレワークに対応したSOHO型間取り（SOHOスタイル）が特徴の 九電グループのビジネスパーソン仕様マンションが竣工

～開発：九電不動産 管理：三好不動産 8月1日入居開始～

九州電力グループの九電不動産株式会社<福岡市：代表取締役社長平野俊明>が開発を手掛ける多目的賃貸マンション「ネクストオーク大名」が福岡市中央区大名に完成しました。不動産管理の株式会社三好不動産<福岡市：代表取締役社長三好修>は、入居者募集、建物管理等を中心に、本マンションの管理・運營業務を九電不動産とともに実行します。本案件は、九電グループが昨年10月に公表した不動産事業強化に向けたプロジェクトの1号案件で、テレワークにも対応したSOHOスタイルの部屋を多く持つ**ビジネスパーソンをメインターゲットにしたもの**となっています。（8月1日入居開始）

【コンセプト】

～みらいに“つながる”住まいを～

【特徴】

当地区は、交通の利便性が良いことはもちろん、商業施設が充実した生活には申し分ない地域。またオフィス等も立ち並び、近隣にはスタートアップ支援施設「FUKUOKA GROWTH NEXT」があり「**職住近接**」が実現できる福岡でも数少ないエリアです。この特徴を活かし、ビジネスパーソンを中心とした入居者の皆さまへ「みらいに“つながる”住まい」を提供します。

【テレワーク需要をにらんだSOHOスタイル】

3Fから5Fは、職場と住居を融合した8種類の間取りが特徴の「SOHOスタイル」33戸。職場と住居を兼ねた需要はもちろん、今後の増加が見込まれる**在宅勤務を推進する企業にお勤めの方に向けた仕様**でもあります。企業にとっては、**在宅勤務社員の社宅用途**として契約することもできる、福岡では数少ないマンションといえます。さらに、SOHOスタイルに設置される**総量制限のないインターネット環境**は、福岡でも例をみません。（他の部屋は1日あたり30Gの制限あり）

【物件仕様】

住空間

生活と仕事が両立できる**SOHOスタイルが8タイプ計33戸**。スタンダードスタイルの1Kまたは1LDKの間取りが56戸の計89戸1階は「**マックスバリュエクスプレス（スーパーマーケット）**」、2階は「**TOHO OFFICE（シェアオフィス）**」のフロアとなっています。

主なサービス

<オール電化>

「2口IHクッキングヒーター」「エコキュート」（深夜電力料金を有効に使用）

<インターネット環境>

「BBIQ光インターネット」（使い放題） 「SOHOスタイルは総量規制なし 24時間365日の故障対応」（電話受付・訪問）

<その他>

「電気自動車&電動アシスト自転車シェアリングサービス」「Tポイント付家賃サービス（条件あり）」

「ペット共生可（犬、猫） 共用ペット用足洗場設置（敷地内）」

【事業概要】

物件名称	ネクストオーク大名	
所在地	福岡市中央区大名1丁目 9-50	
交通	福岡市営地下鉄空港線「赤坂」駅 徒歩4分	
敷地面積	1,192.33㎡（約360坪）	
建物	構造規模	鉄筋コンクリート造12階建
	延床面積	6,383.20㎡（約1,930坪）
	1・2階	1F:スーパーマーケット 2F:シェアオフィス
	3～12階	住戸89戸（うち33戸はSOHOスタイル）
関係者	土地所有者	九州電力株式会社
	事業主	九電不動産株式会社
	設計/施工	大和ハウス工業株式会社

【お問合せ先】

九電不動産株式会社

事業開発部 管理グループ 井星・大隈

直通電話:092-982-3458

e-Mail:chintai-kanri@qfk.qgn.ne.jp

株式会社三好不動産 社長室 広報課 齊藤

TEL:092(725)5000 携帯:080(1530)9565

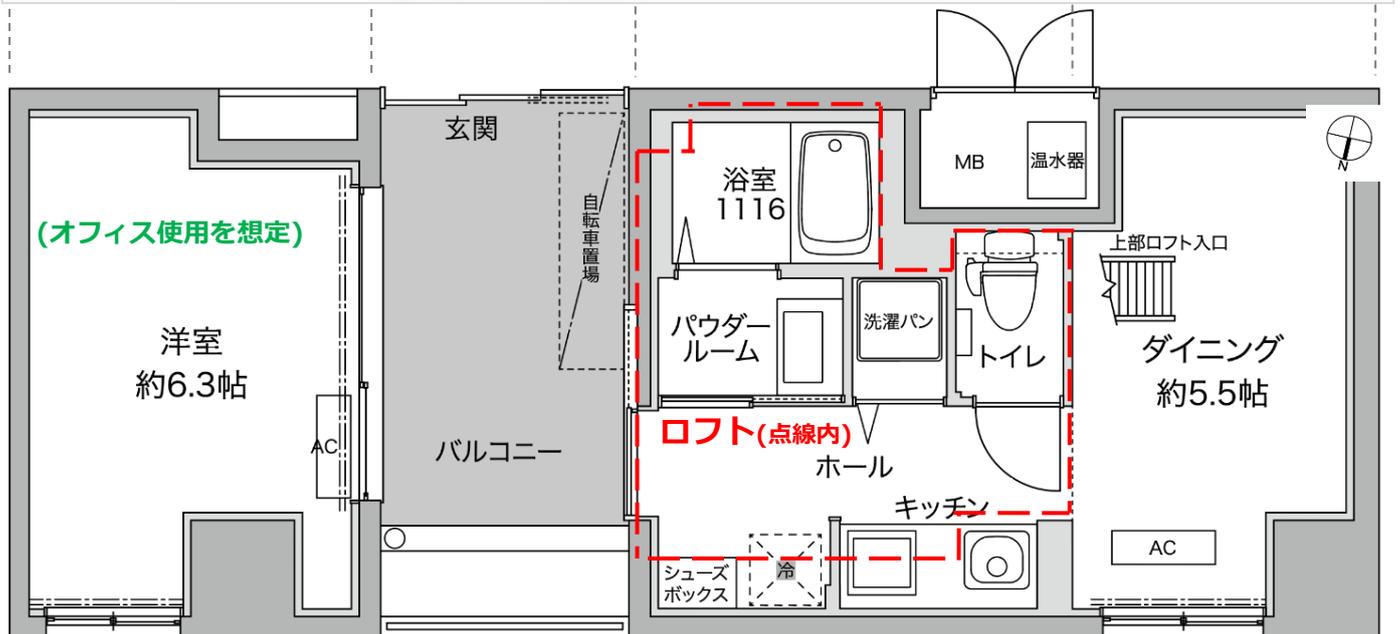
e-Mail:saito-hiroshi@miyoshi.co.jp

※内覧・撮影等の取材はいつでもお受けします
事前にご連絡ください

<参考図>

【SOHOスタイル】（仕事場とプライベートを半屋外スペースで分けた間取り）

一部の住居には、充実した「生活」と「仕事」が“つながる”多様な働き方に対応できるよう工夫を凝らす



※上部内装断面画像はイメージです

【外観】

